



做好应对台风的准备

●请充分注意气象信息

日本在8月至10月期间发生台风的次数较多，有时会造成塌方和洪水等严重的灾害。台风接近时请充分注意气象信息，不要外出进行登山、钓鱼、海水浴等活动。

●做好准备应对强风和大雨

- 放在院子或阳台上的垃圾箱、花盆、摆设用品等，请将加固或搬入家中。
- 地势较低或有可能遭受水浸的房屋，应尽量将家具、家电产品等置于高处。
- 窗户的玻璃等贴上胶带纸或塑料胶带进行加固，如果装有防雨窗、百叶窗的话，事先关好。
- 有时会停电，将手电筒和袖珍收音机等放在与家属事先商量好的地方。
- 通过灾害警示图等把握“地区的灾害风险”。
- 事先确认好各类防灾信息的获取处。

●台风来临时

- 刮强风时请避免外出。如果不得不外出，则用头盔或有厚度的帽子保护好头部。
- 不要接近折断的电线杆子或下垂的电线。
- 充分注意气象信息，听到避难劝告后应迅速避难。尤其是家中有老人或婴幼儿等避难需要时间的人时，更应提早采取行动。
- 避难时关好煤气的总开关，以免造成火灾，关掉电源，确认门窗已经关好后再离开家。

●避难场所的确认方法

面对地震、台风等灾害的发生，为了做到有备无患，请事先确认好避难的路线和避难场所。有下列标记的布告牌处是避难场所。

危机管理室 **发生灾害时 电话：079-221-2200**
 情况正常时 电话：079-223-9595



※ 非海啸浸水区域の布告牌没有上述示例中的“津波（海啸）”和“高潮”标志。

兵庫防災网络

注册制邮件



Android



iOS



台風に備えて



●气象情報に十分注意しましょう

日本の8月から10月は台風が多く発生し、時には土砂崩れや洪水などの大きな被害をもたらすこともあります。台風が近づいたら気象情報に十分注意して登山、釣り、海水浴などの外出はひかえてください。

●強風や大雨に備えて

- 庭やベランダに出ているごみ箱、鉢植え、置物などを固定するか家に入れる。
- 浸水の恐れがある家や低地では家具、電気製品などをできるだけ高いところに置く。
- 窓ガラス等はガムテープやビニールテープを貼って補強し、雨戸、シャッターなどがあれば閉めておく。
- 停電することがあるので懐中電灯や携帯ラジオなどを家族が決めた場所に置く。
- ハザードマップなどで「地域の災害リスク」を把握しておく。
- 各種防災情報の入手先を事前に確定する。

●台風がきたら

- 強風の時には外出しない。どうしても外出しなければならないときはヘルメットや厚手の帽子で頭部を保護する。
- 折れた電柱や垂れ下がった電線には近づかない。
- 気象情報に十分注意し、避難勧告等が出たらすみやかに避難する。とくにお年寄りや乳幼児など避難に時間が必要な方がいる家は早めに。
- 避難するときは火事の原因になるガスの元栓を閉め、電源を切り、戸締まりを確認してから家を離れる。

●避難場所の確認は

地震や台風など災害の発生に備えて避難経路や避難場所を確認しておいてください。避難場所は下記の看板が目印です。

危機管理室 **☎(災害時) 079-221-2200**

☎(通常時) 079-223-9595



※ 津波浸水区域外の地域は、上記の見本から「津波」「高潮」を除く。

ひょうご防災ネット

登録制メール



Android



iOS

